

研究タイトル：

操船技術の定量的評価法に関する研究



氏名： 片岡 高志 / Takashi Kataoka E-mail: kataoka@toba-cmt.ac.jp

職名： 教授 学位： 商船学士

所属学会・協会： 日本航海学会

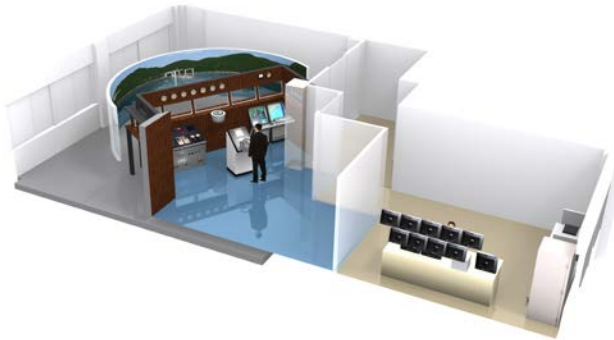
キーワード： 教育訓練、評価、操船シミュレータ、教育工学

技術相談
提供可能技術： 操船シミュレータを用いた訓練、航行環境等の評価

研究内容：

操船シミュレータを利用することにより、実船での訓練が困難となる状況や、同一設定条件での訓練が繰り返し、安全かつ容易に行うことができます。一般に、操船シミュレータは、①教育訓練、②研究、③環境評価、④乗船履歴代替等の目的で利用されます。

当研究室では、操船シミュレータを利用して初心者には最適な訓練シナリオを開発し、訓練結果を定量的かつ定性的に評価する手法についての研究を行っています。以下に、本校操船シミュレータの俯瞰図(左)と本校練習船「鳥羽丸」のCG映像(右)を示します。



操船シミュレータシステム(俯瞰図)



鳥羽商船高等専門学校練習船『鳥羽丸』

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

・操船シミュレータ装置一式